

禁飼育



アイドル声優の私が

大御所へテララン声優に

食べられるお話



荻窪ねむり（アラサー）

芸歴8年目。代表作・なし

とある作品を演じる声優に憧れて自身も声優を目指し上京、運よく事務所に入れたものの、事務所方針によりアイドル声優として活躍。おかげで食べていけるようになったが、次から次へと若い世代が入ってきてコンサートの売れ行きも徐々に下がり、オーディションにも受からず、内心焦っている。

群青路マヤト（四十代）

大手猫煮プロダクション所属。芸歴30年

大御所ベテラン声優。元々俳優志望だったが波に乗れず、たまたま音響の仕事してる友人の誘いで、声の仕事をして、それが軌道に乗り、なりゆきで声優になった……しかし本人は声優という言い方を好まず、あくまで役者の仕事と考える。業界に不平不満を抱いてる。特にアイドル声優や若手声優の生意気な態度や、風紀の乱れを快く思わない。



この作品はフィクションであり、
実在する、人物・地名・団体とは一切関係ありません。
本作は十八禁の為、その年に達しない方の閲覧は
ご遠慮くださいませ。

NECO

studio

NECO studio

「い、イマイチプロダクション所属の

荻窪ねむりです！ よろしくお願いします！」

とある音響スタジオ……



誰よりも早く入った私は、隣部屋の音響監督やスタッフさんに挨拶後、収録現場に待機しつつ、後からやって来る役者さんに片っ端から挨拶する。

どこの業界もそうだが、挨拶とマナーは大事だ。それはバイト（コールセンターやバーガー店）で学んだおかげで、無事に済ませた。

——「こ」はアニメのアフレコ現場であり、
私、荻窪ねむりは声優の仕事をしています！

でも大人気……というわけでもなく……ガヤ、
通行人や、名なしのモブキャラばかりで……

声優と名乗っているのか……ちよつとアレですが

それでも！ あきらめず数多くのオーディションを
受けてますが……玉砕ばかりですね……

だけど今回、ようやく……



あるアニメのオーディションに合格して、
物語を動かすキツカケともなる初の名前ありの
キャラなので、気合も心意気も十分です！

ちなみに作品名が

「俺、そんな気まったくないのに
世界を救うハメになっちゃいました!?!?」

略して「俺ハメ」

しろう小説という、書いた小説を誰でも投稿できる
サイトであり、「俺ハメ」は異世界転生作で
すごく大人気作品らしく、今回アニメ化された。

放映は深夜の時間帯となっており、

その作品にありがたく受かったわけです。

私の演じる役は

主人公に恋する聖女系ヒロイン、アミーティア

……の、幼馴染であるコリンちゃん。

宿屋の娘で、さばさばした女の子だが、

アミーティアの良き相談相手という親友キャラだ。



だけどコリンは、物語終盤に、

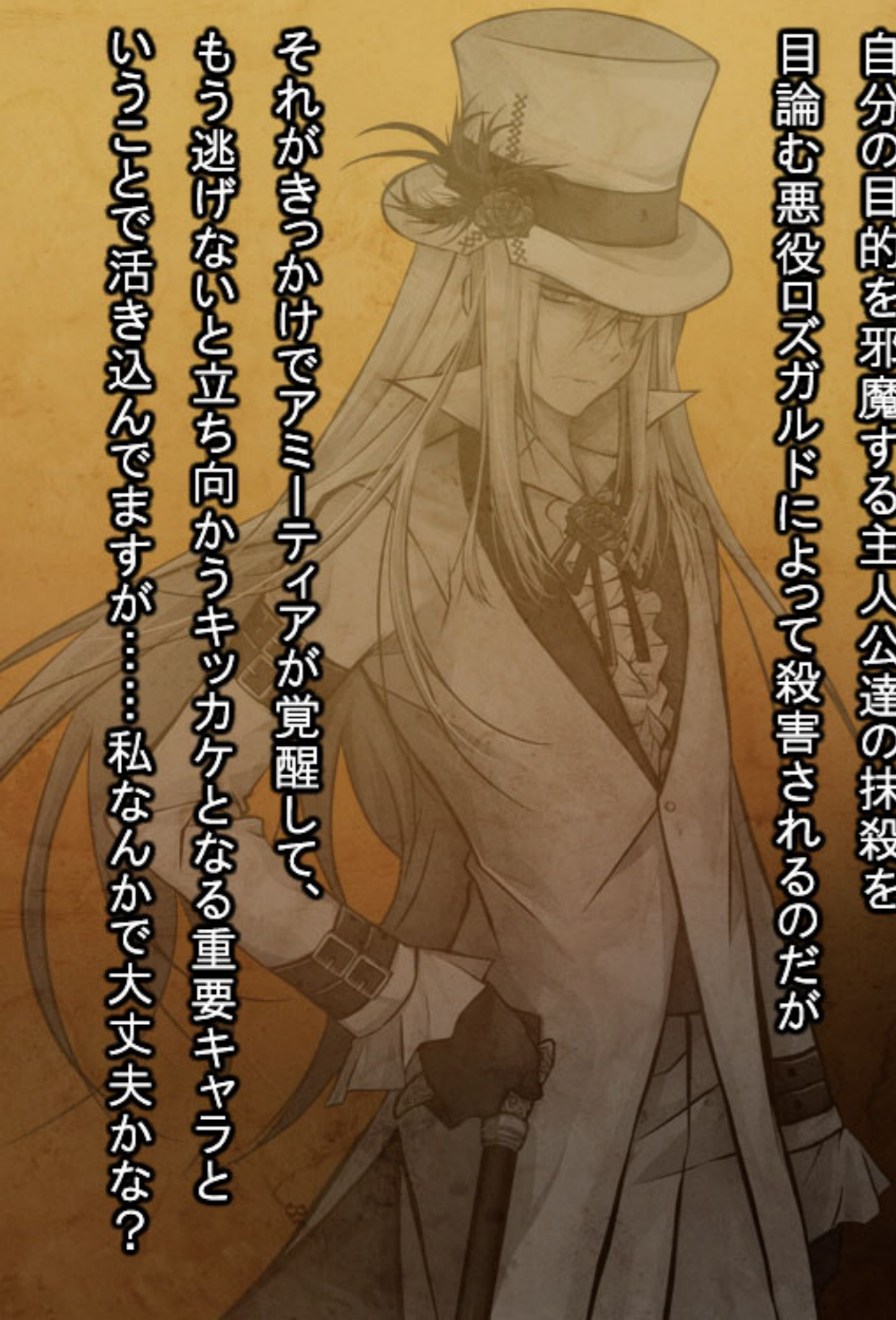
自分の目的を邪魔する主人公達の抹殺を

目論む悪役ローズガルドによって殺害されるのだが

それがきっかけでアミーティアが覚醒して、

もう逃げないと立ち向かうキツカケとなる重要キャラと

いうことで生き込んでますが……私なんかで大丈夫かな？





「はよーやーやーす」

あ、あの人は、女性向けドラマCDで数多くの女性の耳を溶かしまくる人気の男性声優さんだ。
私の地元の知り合いがファンなんだよなあ……
その子の為にサインもらおうか……いやいや駄目。

仕事場でファン丸出しな行動は、凄く嫌われるとよく聞くから……やめておこう。

他にも美人声優さんや、人気声優さんが入って平静を装い挨拶しつつ、内心テンションやばかった。
それに皆さん、オシヤレでオーラあるなあ……

私なんて、収録で音を出さない服を重視してるからすごく……地味です。

(ユニク○大好き)

あ、
……来たっ！

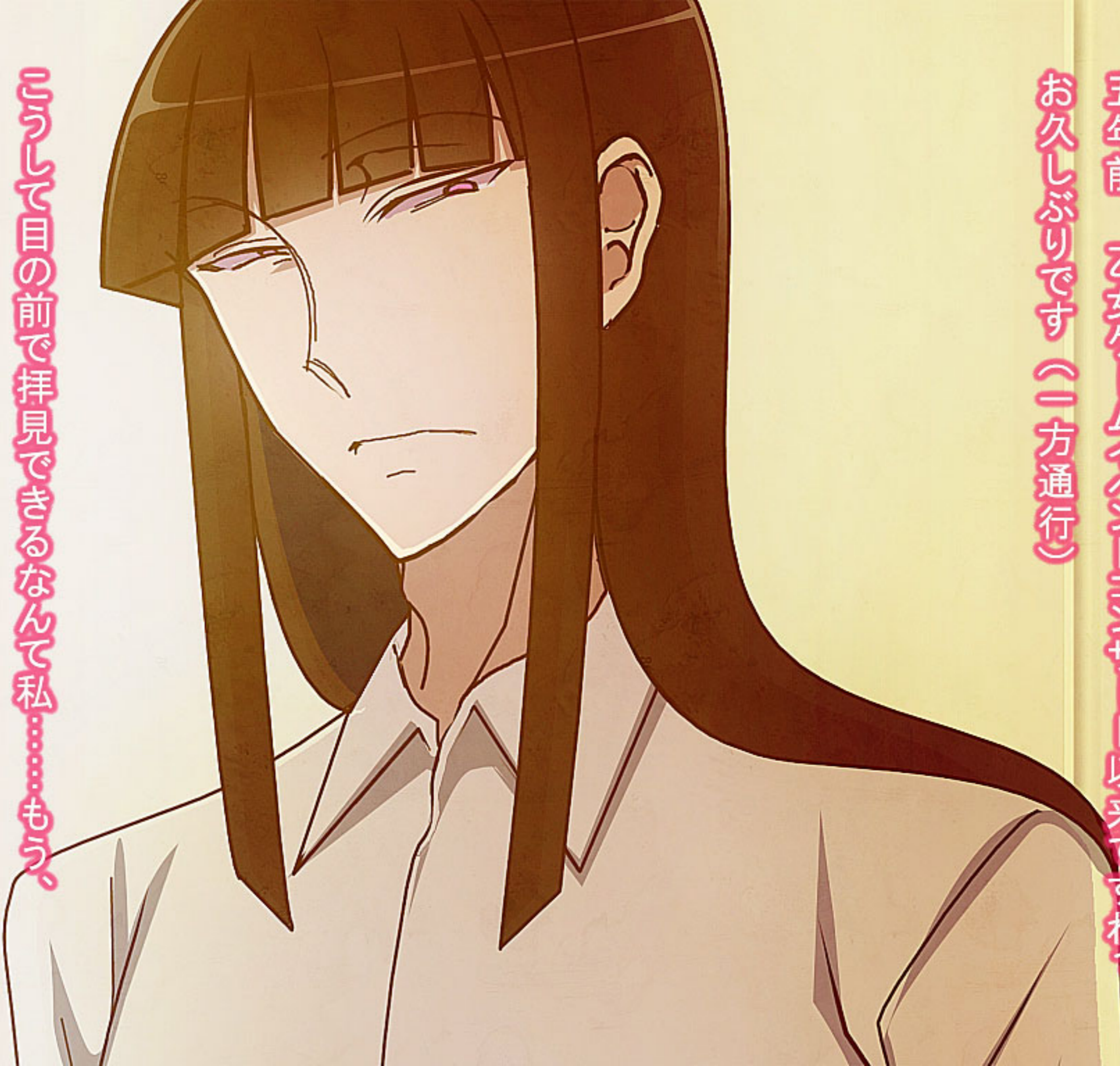
カ
エ
キ



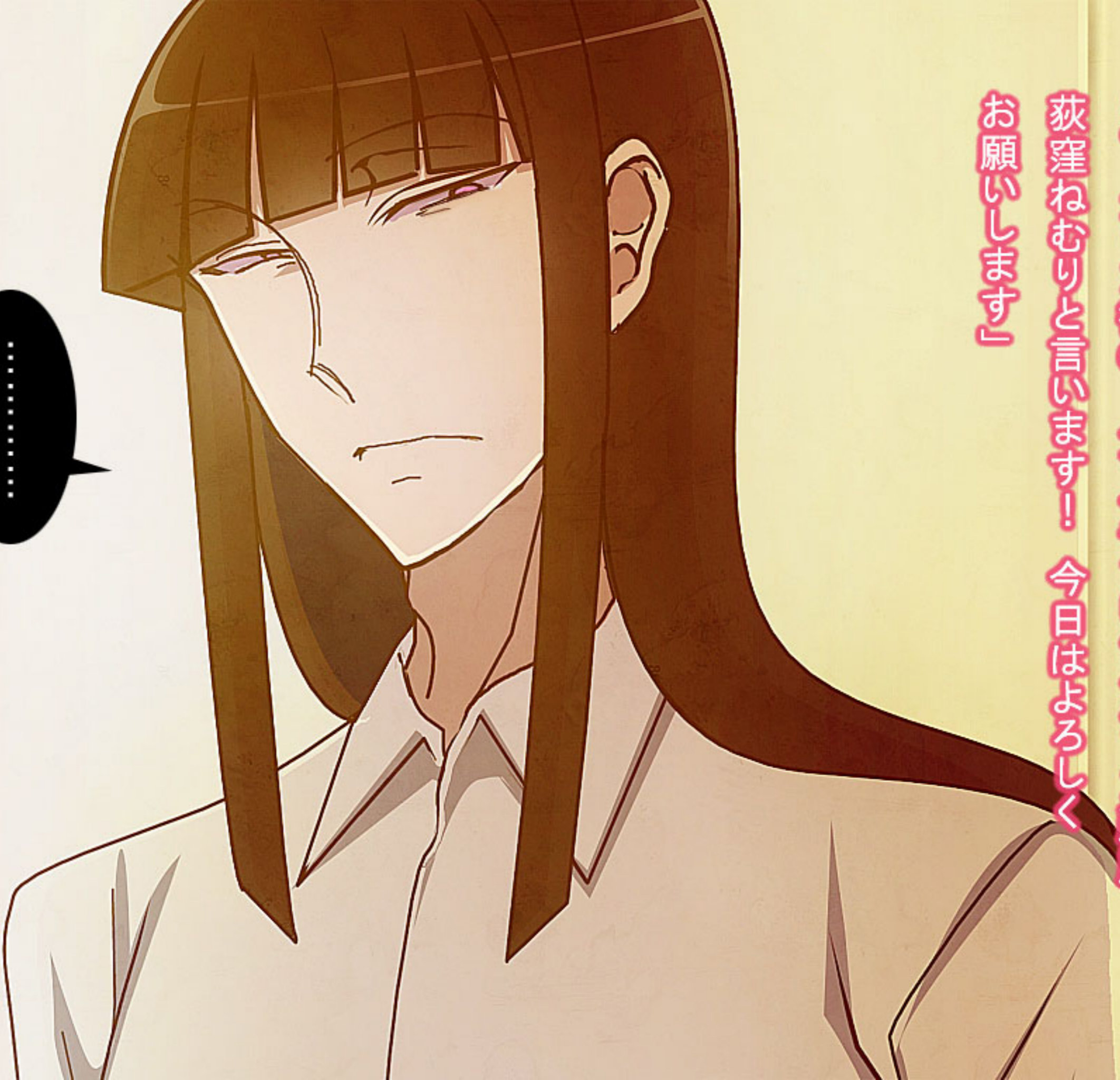
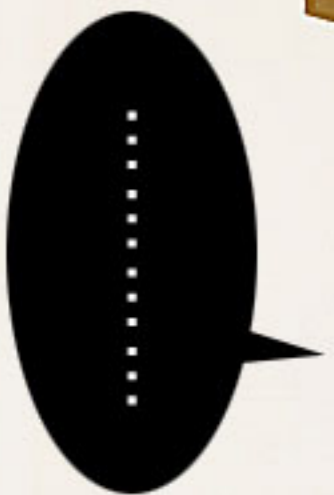
あっ…あの!

おおおおお……ま、マヤト様が、わっ私を見てる……!!
五年前、乙女ゲームイベントコンサート以来ですわっ
お久しぶりです(二方通行)

じっして目の前で拝見できるなんて私……もうっ、
悔いはない………じやなくて………!!



「さ、『リン』役の……イマイチプロダクション所属
荻窪ねむりと言います！ 今日ばよろしく
お願いします」





「……猫煮プロダクシヨンの群青路です。
よろしくお願いします」



「では、しつ失礼します……!」



ううっ……本当は、もっとお伝えしたい言葉が
沢山あったが収録前だし、ファン丸出し行動は
ご法度だし……

悔しいが今は、引かねば……!

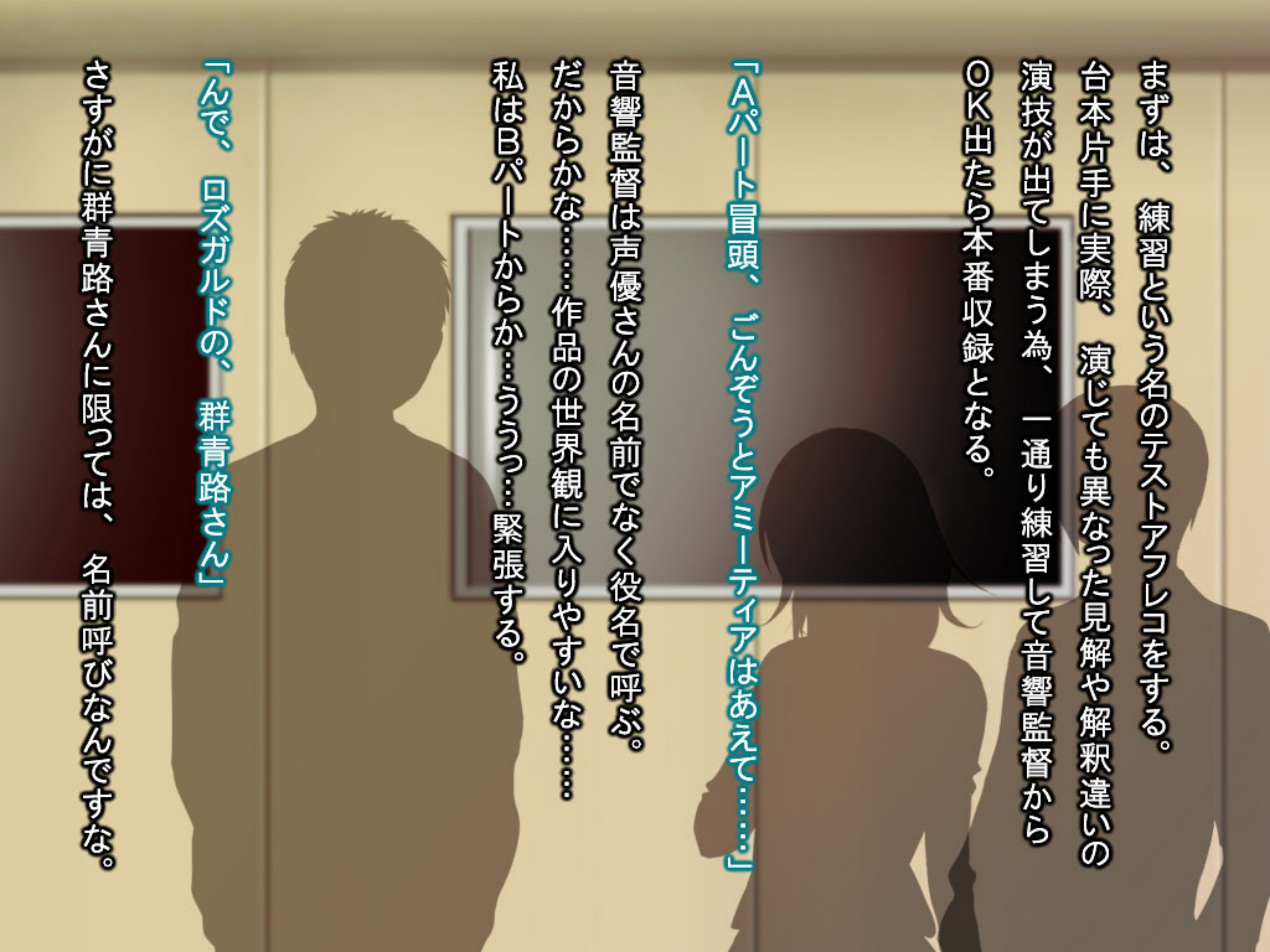
席に戻ると同時に音響監督がブースに入ってくる。

「えーおはようございます。今日から第一話収録、
お願いします。作品名は、俺そんな気まったくないのに
世界を救うハメになっちゃいました……長いなあ「れ」

周囲がクスクスと笑いだし、少し場が和む。

……最近、タイトル長い系のアニメが多いもんね……

この人は二十年以上、音響の仕事してるベテランで、
指導が、すぐわかりやすいと聞く。その分、
厳しいとも聞くので、気を引き締めないと……。



まずは、練習という名のテストアフレコをする。
台本片手に実際、演じても異なった見解や解釈違いの
演技が出てしまう為、一通り練習して音響監督から
OK出たら本番収録となる。

「Aパート冒頭、ごんぞうとアミーティアはあえて……」

音響監督は声優さんの名前ではなく役名で呼ぶ。

だからかな……作品の世界観に入りやすいな……

私はBパートからか……うつつ……緊張する。

「んで、ロズガルドの、群青路さん」

さすがに群青路さんに限っては、名前呼びなんですな。

「はい」

「ロズガルドは過去、長い戦いで疲れを取る為に眠っているのに急に邪魔されて、若干不機嫌かつ、でも威厳さを保ったままで、お願いします」

「……けだるそうにした方がいいですか?」

「ん〜……最初だけちよっと出してくれてもいい、かも。その方が少し人間味というか、リアリティでて、お客さんも共感しやすいと思うので、その方向で」

「わかりました」

自分より年下であろう音響監督にも対して敬語……大御所いえども、礼儀正しくてステキ……さすがです。

「ではAパートテス、入りまーす」

液晶画面二台、手前にマイク二台設置されており、
そこで人が猫のように、音も出さずに近づくと、
マイクの前で立つ。

臨場感のある効果音と音楽、そして色のついた
作画の映った画面に向かっていきなりテンツウの
高い演技をしたり、かと思えば泣き出す演技と

役者さんの迫真さに魅入ってしまう。

「」まで順調に進んでいき……はー…

ぐ、群青路マヤト様がついに立ち上がり……

ゆっくりと歩らなマイクの前になつて。

群青路様の演技が……生で拝見できるっ…



「我が眠りを邪魔する者は……お前か？」



ふおおおおおおおおおおおおお
すいっすっすっすっすっすっすっす

群青路様の悪役声……凛々しくて美しい……
しかも監督の要求をクリアしているだけでなく、
やたら色気マジマジで……ありがとうございます……

その声、愛おしいーくだら……

私にそのセリフの入ったデータほしいですー！

「では次Bパート……『リンス入ってー!』」

「はっはい……!」



っ、っいに来た……!……!

周りの声優さんの素晴らしい演技を見せられた後
だから、余計に緊張してしまう……ど、どっとうしよう

台本を手に立ちあがると突然、体……震えだす。

今まで、ガヤやモブという役だけに名前あり役と
いっしょプレゼンチャーに押しつぶされそうだった。

「ジュ」は、落ち込むアミーティアのことを笑いながら
慰めているけど、でもどいつもどいつも心配しているように
気持ちをごぶつけてほしいのね」

ムッ

「わ、わかりました」

音響監督の言葉に構えつつも、頑張らなにと。

隣に立つアミーティア役の人……

きれい……背筋もぴんと……ささ香ら。

綺麗な女って、なんで良い匂いするの？ (変態)

「だめだな私……ようやく回復魔術師になれたのに……皆に迷惑かけるなんて」

Bパートテスが始まった。

アミーティアの声優さんのセリフの次……

よう……く……ぞ……

「だいじょうぶだよ。あなたがすくく

ガンバリやさんなの知ってるかあ」

しまった……っ！

「から」を、「かあ」って舌が浮いてしまった。
あとガンバリヤの所も、不安定な言い方
だった気がする。

かといつて

「あ、すみません」

と言つてはいけない。

音響監督からストップがかからない限り、
演技を続けなくてはならない。

なのに……

失敗してしまったという事実には、


台本の字が……グニヤグニヤと揺れだす。

それでも読まない……

でも……

だけど

かたはら
とふらん



収録は終わったが、私だけ居残り組……
スタッフの方々に謝罪しつつ、うちの事務所の
マネージャーさんに連絡する。

本来、マネージャーさんも現場に来る予定だったが、
別件で来れない為、私一人だけ収録参戦、と

はあ……ほんと何してんだか……

……せつかく、憧れの声優様と一緒にお仕事と
浮かれて、実際は現場で足を引っ張るなんて……
己の無能さを恨んだ。

収録終わった役者さんに一人一人謝罪したが、
皆さん気遣ってくれたり励ましてくれて……
逆に申し訳なかった……

ただ群青路さんだけ、無視されたんだよな……
いや、それが当然の態度だろう……

狭い業界、仕事貰えることがどれだけ大変か……
そんな中、初歩的ミスの連発……寧ろ群青路さんの
態度こそ当たり前なんだ……

周りの優しさに甘えてはいけない……

NECO *studio*

収録が始まるまで、少し時間があるので
今のうちに、自販機で水でも買おうかな……



水を買い、戻ろうとすると……ふと休憩スペースの席に
身の覚えのある人が……？

あれっ……群青路さん……？

収録終わったのに、なぜ「」？

別件の打ち合わせか何かだろうか……？

そうだ……

もう一度、謝ろう……また無視されるだろうが
自分のせいでも、し迷惑かけたのだから……

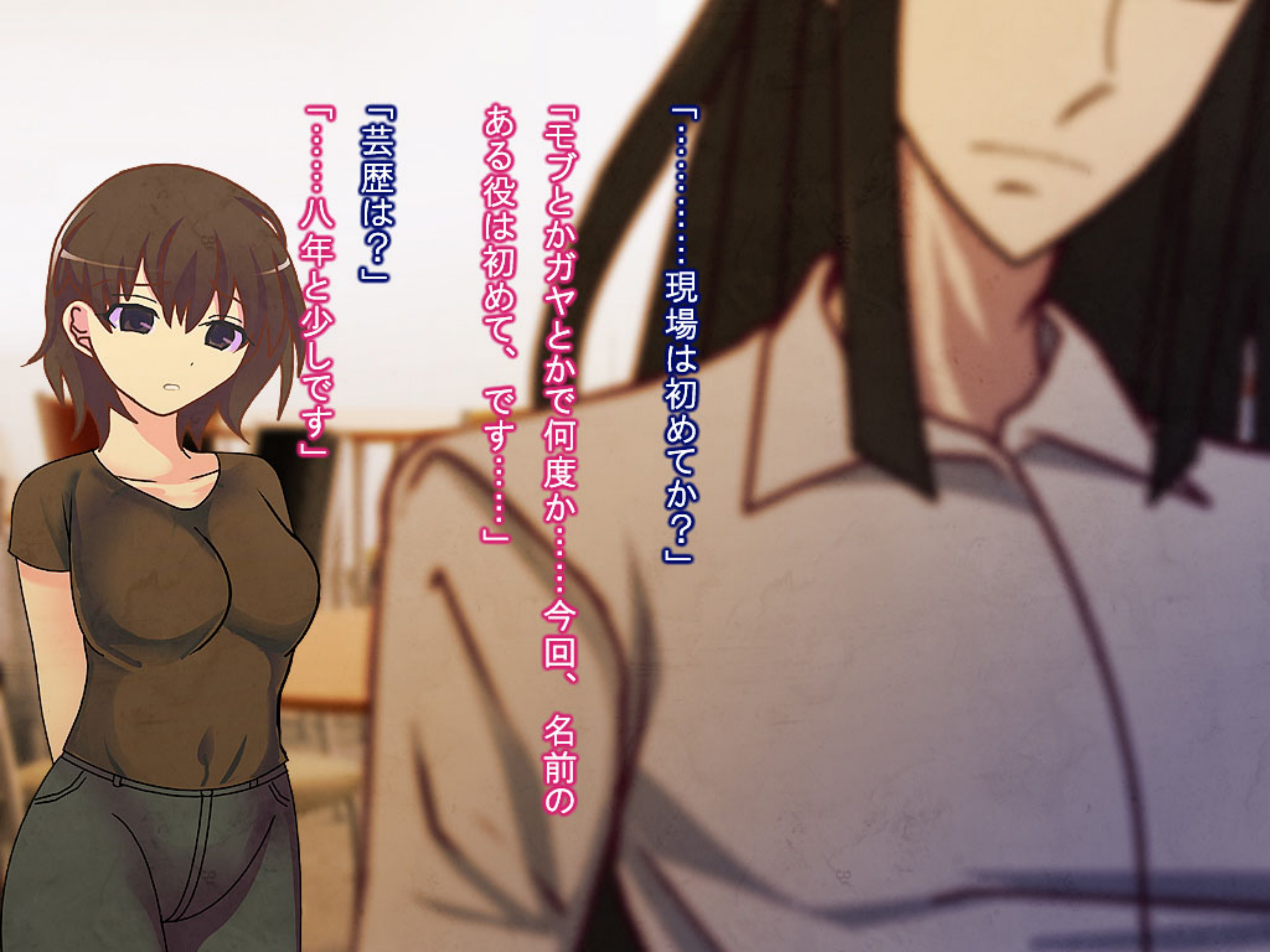


「あ……あの、群青路さん」

「……なにか？」

「いつイマイチプロダクションの荻窪ねむりです。
今日の収録で、『迷惑おかけして……本当に
申し訳ありませんでした……』」





「……………現場は初めてか？」

「モブとかガヤとかで何度か……………今回、名前の
ある役は初めて、です……………」

「芸歴は？」

「……………八年と少しです」







「…………無駄な八年だな」

「……
その通りだ……

迷惑かけてその上、満足できない演技では
視聴するお客さんにも申し訳ない……

どんなに良い作品でも魅力的なキャラでも、
一人の声優の棒演技で冷めてしまうというのは
よく聞く。だからこそ失敗してはいけない
というのに……**声優失格**ではないか。

……頑張ろうにも、
しよっぱなからいんなんじや……



「お、おっしやるっとおい、れす……」

「なつ何も泣く事ないだろうっ?」

「さっ言ひ過ぎましたか?」

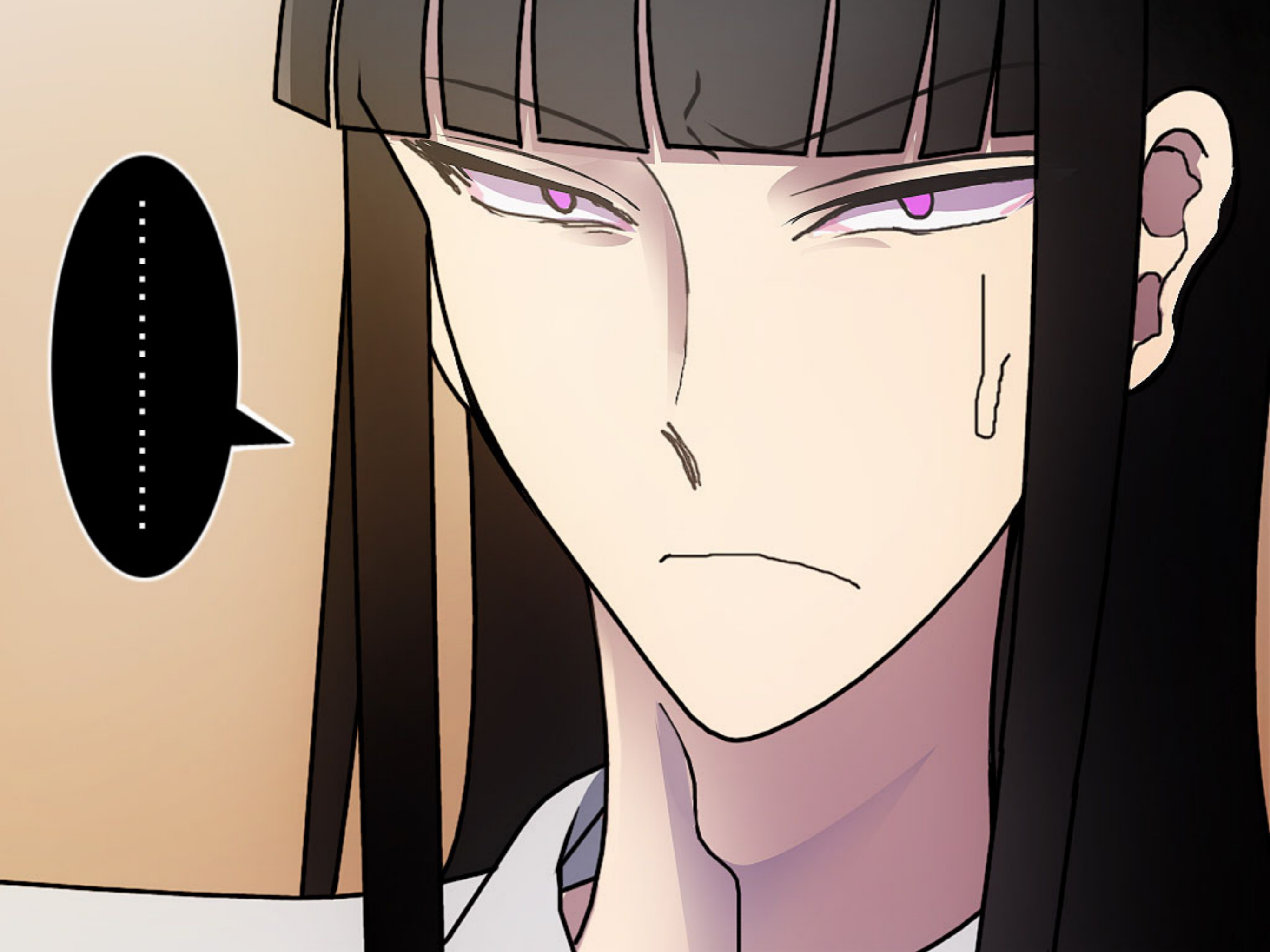


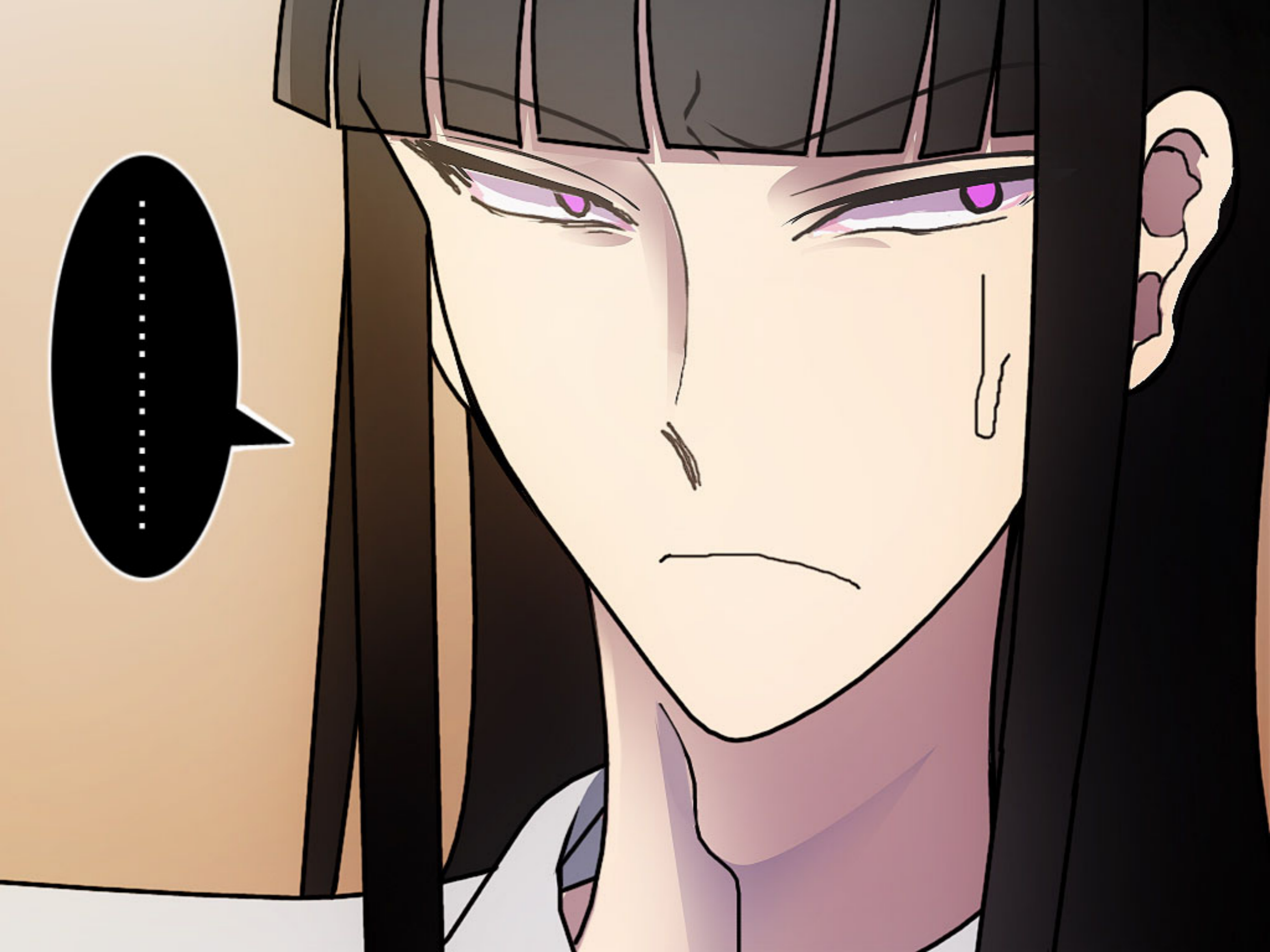
「すみませう、」

ちがつます……ぐんじょぐんじさんの

仰る通りれ……私……本当ダメダメでなんとかしないと
って思ってるのよ、うまくいかない自分がっ……嫌で







「……と、とにかく座りなさい」



「落ち着いたか？」

「はい……先程は急に泣き出してしまい……
大変失礼致しました……今回、重要キャラという
ことで何度も台本チェックと頑張ったんですが……
収録で有名な方々の前だと……緊張してしまつて」

「……なにが難しいんだ?」

「Bパート最初のアミーティアを慰める所が……」

「……ちよひつひつを言ってみる」

「え?」
「……ですか?」

「お前ゆゑ」

「ですが少々……人もいるので」

「恥ずかしがってでは仕事などできん。君もプロの
端くれだからさ」


確かに……仰る通りだ。
勇気出せ私……!!



「だ。大丈夫だよ……ワタシは、あなたが
すごく頑張り屋さんなのをシツテルから」

「硬さ」
「つつみません……」

そりや大御所の前だから、緊張しますよ……



「……君自身に置き換えてみるんだ」

「……え？ わ、私……ですか？」

「アミーティアはなりたかった職業についてたが、
初陣で失態を犯し、それで自信喪失となった……
ど」となく、今の君と似ていると思わないか？」

確かに……状況は違いますが失敗して落ち込んでいる
という点では、似ているのかもしれない。

「アミーティアではなく、緊張している自分自身を
慰めるように言ってみろ。どっぴろっぴろ風にならば、
君が立ち直れるか……よく考えてみるんだ」



「……………」

自分自身を慰めるように……

どっぴろっぴろ風にならば私が……


私だったら……優しく……だけど

憧れの声優になれたからこそ、頑張ってほしい

という意味も込めて、励まされたい……だから







「大丈夫だよ。私は、あなたがすごく
頑張り屋さんなのは知ってるから……」

だから、決して怖がらないで」



……あれ？

今、ものすごくコリン感出せた気がする……

でも、どうして今になっちゃっ？

そうか……私、「コリン」を演じる時、友達目線で見えてなかった。だからどこか、他人行儀な気持ちがあっただのかもしれない……



でも今は違う。

気持ちを意識させて演じてみて、

「コリン」から、「みんな風に励まされたら……

もっと頑張ろうってなってる……ああそうか……

相手を想い、「元気づけたい気持ちって、

「ふうふう」風に表現すれば良いんだ……！

「——悪くなら」





「あ、ありがとうございます……！」

「な、なぜまた泣くんのだ？」

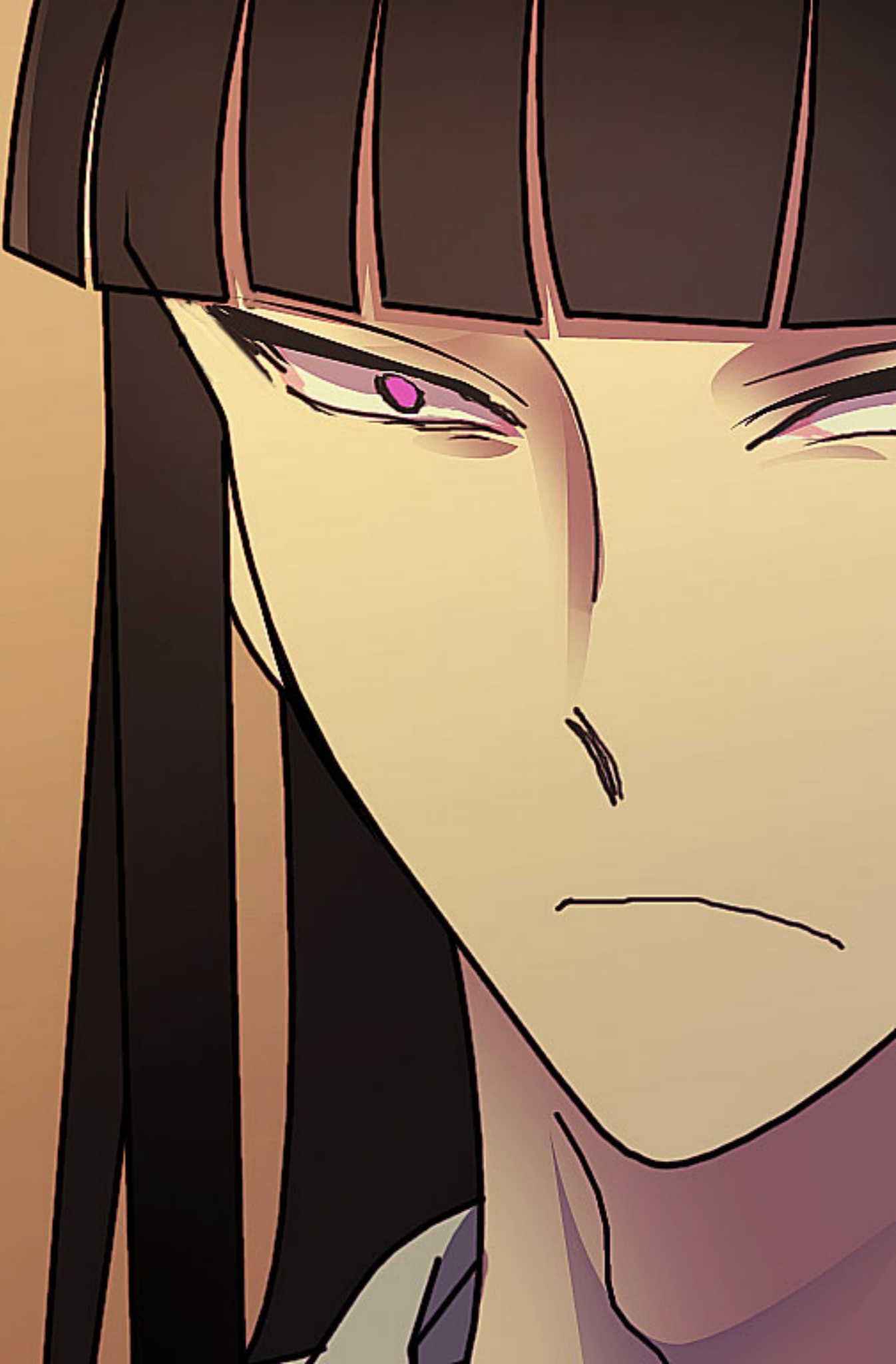
「すみませんんその、嬉しかったんで……！」

ロロロロ

んん



「憧れであり、大ファンの群青路さんから
助言を頂けるなんて………思ってもなかったのよ」





「……………」

「あつ……実は私……小さい頃から群青路さんの
大ファンで、この業界に入ろうとした
キツカケでもありまして」




「……………」

「群青路さん。 すいませんお待たせしました。
そろそろ収録お願いします」

「……あ、 ああ」

彼のマネージャーさんらしき人の言葉に、 私も
そろそろ戻らねばとハッとしました。



「別の収録でな……失礼する」

「おっお忙しい中、ありがとうございますー！
収録、頑張ってくださいー！ お疲れ様ですー！」





「…………お疲れ様です」



うわっ……うわっ

群青路さんとお話できるなんて……

というか……よくよく考えたら憧れで

大御所の方から直に演技指導して頂けるって

宝くじ一億当たるような幸運ぶりでは

なかるうか……？

よし、私も……頑張るぞ……！





「フリン、いけそう?」

再収録の時間……

隣のブースから聞こえる音響監督の言葉に
私は緊張混じりながらも、大きく返事する。

「はい、よろしくお願いします!」

台本を構えて呼吸する。よし……!!

「うん……よくなった。「リンの安心する感じが
よく出てて、僕もちよつと励まされたよ」

「ありがとうございます……！」

「ただ、次から気を付けてね」

「はい。今日は本当にすみませんでした……！」

「まあよくある事だから。でも「リン……うざ。
荻窪さんは真面目だね」

「え？…そうですか?…」



「んー……まあ。「J」だけの話にしといてね。最近、キャラの心境を考えたリアルな演技より、とにかくカワイイ声出せばいいって思ってる子が多いの。」

まあ違和感ない演技になってればいいんだけど、それで似たような演技が多くなってる。そのことを指摘したらマネージャーが飛んできて。やりすぎると泣き出すので勘弁して下さいって、言われてねえ」

「ええっ!?!」



「いや、あなたがでてくるんですか?って……びっくりしたよ。なんか、難しい時代になったなあって」

音響監督ってすげえ偉い立場なのに……そんな事したら、あの役者さん使いにくって印象を持たれるんじゃない?」



「荻窪さんみたいに悩んで、考えてくれたら、人間味のある演技がでてきて生きてる感じが伝わってくるのになって……そうなるよ、」

作品の展開に説得力が出てくるし、

視聴者さんもキャラに対する親近感を持って、より好きになってくれるんだけどね……」

——そう、なんだよな……登場人物が

悩んで泣いて笑って怒って、それを声で表現する「」で
生きてるんだって……「れ」声優だよな……

ずっとアイドルのお仕事ばかりだったけど……

やっぱり私、お芝居大好き……

それを気づかせた下になった群青路ちゃん、

……改めてキチンと、おれが言いたい……



INU教育番組

「世界それな大陸」

収録も無事に終わって群青路さんを探すが……

もう帰られたのだろうか？

ふと隣の収録ブース前にある看板に目をやると……

「INU教育番組「世界それな大陸」と書かれていた。

えええ！「これ有名な世界旅番組じゃないか。

ああそうか……群青路さん、「この番組のナレーターも
してるんだった……！」

はー



はー……アニメ収録後に、ナレーターとは……

さすが大御所様……そんな方から助言を頂けるなんて

……お礼は、また今後と言おう。



「群青路さん、今日はお疲れ様でした。
明日は十時からゲーム収録ですので、
八時半にお迎えに行きますんで」



「ソシヤゲの、だったな……多いな、その手の仕事」
「ギヤラがイいで……今はソシヤゲのバブル期って
言われてますし」

「……わからん世の中だ。時々追いつけなくなる」

「いつも通り演じて頂ければいいんで。マヤトさんの
名前が出るだけで、その作品に箔が付きまますし」

「……」

「と」ろで今日、休憩所で一緒にいたショート
の娘とどういう関係ですか？」

「午前のアニメ収録での共演者だ。リテイクが
あまりに酷かったから助言をしたただけだ」

「そうなんですか。嫌いだって以前、仰ってましたけど
もう大丈夫になったんですね」

「……………？ 何の話だ？」

「え？ あの娘、**アイドル声優**ですよ」



「……だから、か」

「ただいまー」

誰もいない家に入るとホッとする「の匂いと空間」。

手洗いうがいをませて、そのままぐっすりダイブ。



お疲れお疲れ。あー化粧落とさないと……お風呂も
入りたいし、ごはんも食べたい……

買ってきた値引き弁当が、ビニール袋から私を見てる。

お洗濯物も取り入れて……あ、加湿器つけないと。

家の事をやらなきゃいけないのに……

まだドキドキしてる……だって……あの群青路さんにお会いできた上に、演技指導をして下さって……

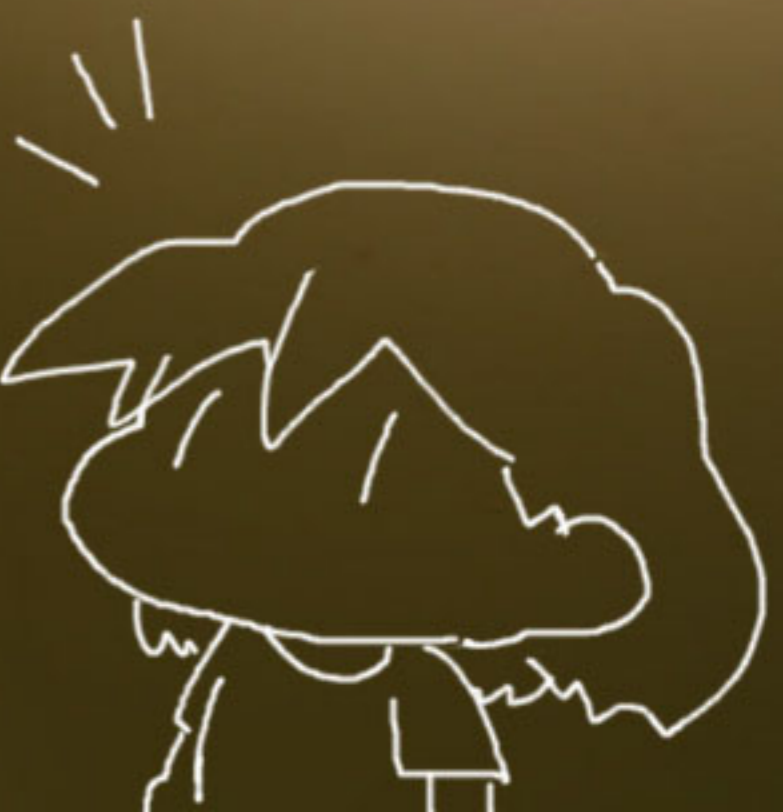
かつしよかったなあ……演技も素晴らしかったし、ご本人様もかつしよくてステキで……**げへへへ♪**

ななこ



おっそうだ。次の収録日は……スマホを手に
スケジュールアプリを起動して確認つと……
コリンの出番は四話目からで、あつ四話は
マヤト様演じるロズガルド様の出番ないから
会えないんだ……

演技指導のお礼言いたかったけど……残念だな
仕方がない気持ちをひきずり、用事を済ませ、
台本を読み込むことにした。



「俺ハメ」は登場人物が悩んで苦しむという割とシリアスな展開が多いからとても面白い。

その作品のプロデューサーさんが絶対、ひねくれ視聴者に受けるわ余裕WWWってドヤってたな……

あとアミーテイア役の声優さんになべっタバタしてたな……その声優さん嬉しそうにしてたけど、プロデューサーが帰った途端、**除菌ティッシュ取り出して自分の手や肩や鞆を執拗に拭いてたのが印象的だった……**

……でもいいな。業界の人から好かれるのって。

この年になると……「ネの重要さが際立つんだよな……

なのに、私はそういう立ち回りが下手で……

……
……
……

ん？ ライン通知……



声優養成所で知り合った同期の「コ」からだ。

お互い頑張ろうって励ましあったが、経済的理由と

中々芽が出ない事を理由に実家に帰ったんだ……



……実は結婚
しました……！！

既読
21:55

わ—————おめでとお
おおおおおお

既読
21:55



その彼女から「結婚しました」報告に驚いた。

そうか……幼馴染の彼氏とゴールインしたんだ……

遠距離恋愛って、聞いてたけど幸せになったんだね……

心の底から、おめでどうとメッセージを

……なぜだろう。

置いてかれたような気持ちになった……

わー……外はあつついなあ……

今日はオフだが、顔を出しておくようにと
マネージャーさんから連絡が入ったので事務所へ
行くことになったが……やっぱ暑いなあ

「おはようございます」

いつもなら事務所の入口から堂々と入るのだが、最近、ファンの出待ちが増えていて、最近、ファンの出待ちが増えていて、スタッフしか知らない道を使って裏口から通るのが日課となっている。

「おはよう荻窪。これ温泉旅行のお土産」

「おはようございます響さん。わあありがとうございますー」
「うーすーますー」

渡されたのは、猫の形をしたクッキー。
私の好みをよく存じてらっしゃる。

うーすー



愛華響（まなかひびき）

私と同期であり、うちの事務所の看板声優でもある。
最近、複数の深夜アニメ出演と頑張っている。



そして、私と彼女は

二人アイドル声優ユニット「トウインクルキャット」
略して、きらねこの活動をしている。

響さんは人前ではロングツインテールに、ピンクの
ガリーー衣装と、基本可愛らしい雰囲気だが

オフでは黒いキャップに黒いTシャツ短パン、
黒マスクと、黒を好むテンションの低い人だが、
決して悪い人ではない……

——アイドル声優。

私は声優の他にも、アイドルの仕事もやらせてもらっている。

主な活動は

イベント参加や売り子したり、小規模なコンサートでライブをやったりCD出したり……コンサートに向けてレッスンと大変だが事務所が全部費用を出してくれるので、助かります。

当初は小規模だったが、頑張って活動を続けてきた。

そのおかげで、ようやく食べていけるレベルにまであがったし、私の事を応援してくれるファンも、少しずつ増えていって、とても嬉しい……

アイドルやるまでは声のお仕事……モブやガヤだけの仕事しかなく、バイトしながらだったのでとても感謝してる。

「おはよう。二人とも悪いね、朝早く」
タブレットを手にやってきたマネージャーさんに
私達は、挨拶する。

「勘弁してくださいマネージャー。朝日って紫外線
全開できついですよ」

多少の冗談交じりな言い方する響さんに、
マネージャーさんも「めんごめん」と苦笑いする。

「もう知ってると思うけど、昨日のニュース
知ってるよね？」

「ああ。あれですか」

え？ ニュース???

ぬっ

「あの……何かあったんですか？」

「あれ？ ねむちゃん、まとめ見てないの？」

「まとめ」とは、まとめサイトと呼ばれ、ネット上に存在する情報を集約しているサイトの総称で、あらゆるジャンルを扱ってある。

「近年、声優も大々的にとりあげられてるとの事。

内容はいかにもな……ゴシップ記事らしいが……
たまたま怖い記事も投稿するわけだ。

今回、**その怖い記事がでまわった……らしい。**



「これだよこれ」

マネージャーさんのタブレット画面を私達に向けるそこには…

有名なまとめサイトの画面で、大々的に

【大悲報】男性声優〇〇とアイドル声優〇〇おセックスデート【おまえら死亡w】

人気声優男女が、深夜でライブデートしているところを盗撮され、大々的に映った画像がSNSで拡散されて、ネットでは物凄い事になってるらしい。

しかも男は、女性向け作品に数多く出てる有名な声優さんらしく女性声優さんは声だけじゃなく美人でスタイルよく、写真集も出しており、彼氏いない、男苦手ですと公言している。

どちらも異性ファンやガチ恋勢からの人気はかなり高いと聞く……


「ははっメンズファン」

響さん、心の声ダダ漏れです。

そういや響さん、話題になってる女声優が嫌いな
「ど」を言ってたっけな。

「ツイッタじゃ愛してあってるならいいじゃんとか、
おめでとーとか絶賛してっけど、メルカリンで二人の
グッズ速攻売り出してるのが草もんだわあ。しかも
二人の所属事務所は今も突撃対応でやばいってさ。
女の方、もうすぐCD発売だっっていうのにキャンセル
しまくってて草草の草ア」

それ「でも」のマネージャーちゃん、
ノリノリでめあめ。



「んで。ー」っていうのが話題になると、決まってうちの事務所に結構問い合わせくんのね。まとめで有名声優の熱愛が発覚しましたが、そちらは大丈夫でしょうか？っていう謎の心配。何目線よ？ 心配する暇あるなら、いい年して声優追っかけないで仕事探せよなw」

マネージャーさん、普段から男性ファンの対応にうんざりしてるからか、吐き出す毒から察して相当たまってるな……

ゴジングってこの時代も下らないことばっかだけど、仕事上、気にしなくてはならないのが世です……

アイドル声優たる者、SNS利用で投稿NGがある。

ファンが動揺する為……たとえば……

- 髪染め（コゲ茶は賛否。金髪アウト）
- 男の気配を匂わす内容（彼氏旦那絶対駄目）
- ナイトプールやクラブ、BBQといった場所からの画像投稿

でも私自身、仕事の付き合いで大勢の飲み会参加はあっても
ナイトプールといった場所へ行く機会はない。交友関係だって、
夢を追いかけたくてこっちへ上京して、事務所と仕事関係の人としか会ってないし……
休日は疲労疲労疲労により、寝てばかりで…ひょっとして私……**陰キャ？**

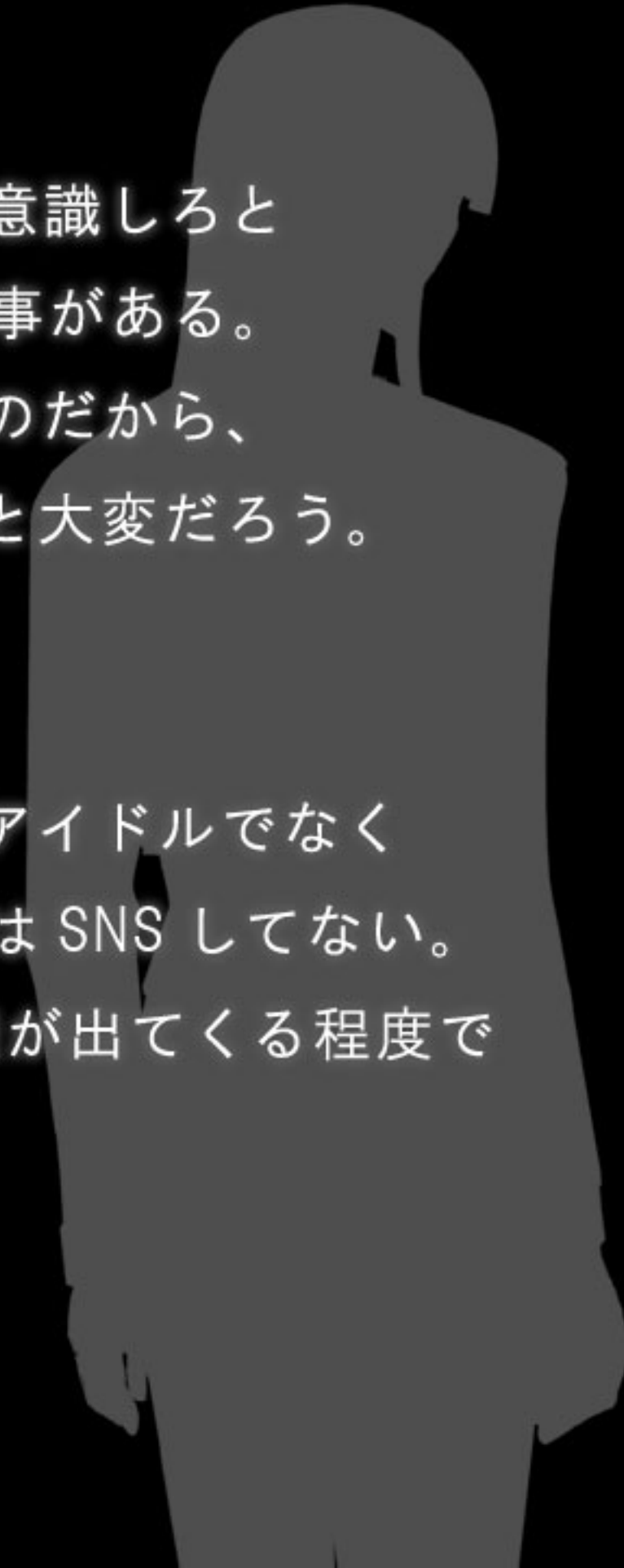


?

この業界に入ったからには、見られてる事を意識すると事務所の細かい方針に、少々面倒だなと思う事がある。私のようなしょっぺーのにすら、言われてるのだから、大人気なアイドル声優さんだと、もっともっと大変だろう。

?

群青路さんは……どうなんだろう？ まあ彼はアイドルでなく実力派ベテラン役者だし……そもそもあの方は SNS してない。たまに所属事務所公式 SNS に彼の出演作情報が出てくる程度で基本、プライベートは不明な点が多い……



「そういうわけだから、二人とも気をつけてね。
じゃお疲れ。あ、響さんちよい話あるから残って
もらっていい？ねむちゃんはまだいいよ。」「めんね
オフ中に」

「いえいえ。今日の事、知れましたので、
気をつけます。
お疲れ様です」

「よろしくーあ、これ。ねむちゃんへのファンレターね」
「わっありがとうございますー！「ございますー！」

手にする数枚の可愛らしい封筒。荻窪ねむり様と
書かれた温かいお手紙をギュっとする。
私の頑張れる源だ♪

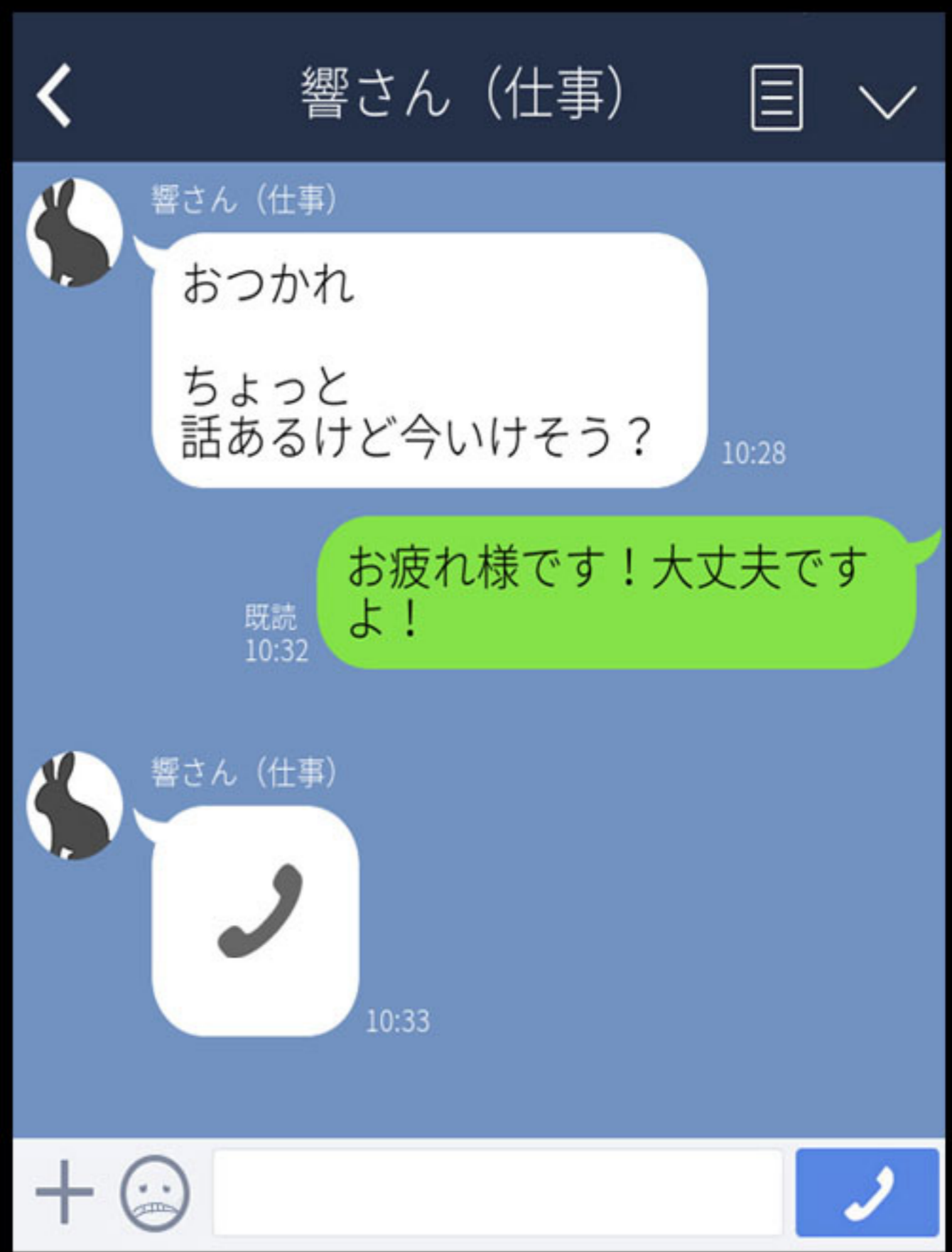


さてどうしようかな……貴重なお休み♪
カフェでお茶してから、スーパーで買い置きして
そんで、家に帰ってもう一眠りしようか……ん？

ペロリン♪



響さんからだった。話があるとのことで、スタブでお茶する事にした……なんだろう？



NOT JUST
COFFEE
EST 20

ICED

americano	2.50
macchiato	2.75
cortado	2.75
decaf	2.75
latte	3.25
frappe	3.50
carrot latte	4.00
vanilla sugar latte	4.00
the chocolate	3.50

HOT

pour over coffee	3.50
fish market chai	3.75
brakey berry tea	3.75

loose leaf rich tea 3.50

hot water	free
green tea	2.50
mint tea	2.50
lemon green	2.50
mint green	2.50

ICE

iced americano	3.50
iced macchiato	3.75
iced cortado	3.75
iced latte	4.25
iced frappe	4.50
iced carrot latte	5.00
iced vanilla sugar latte	5.00
iced the chocolate	4.50

all are 5.00 unless vary

ORDER HERE

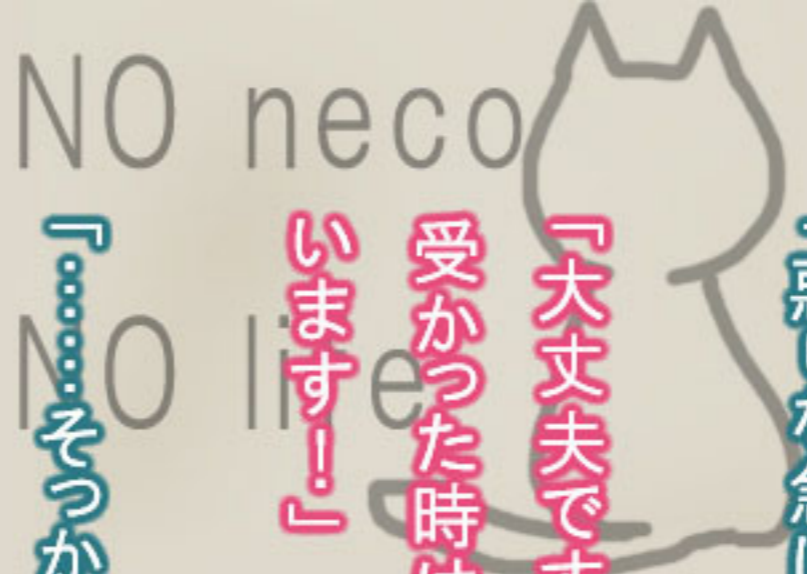
WORK

「悪いな急に。収録どう？ 今回名前ありだっけ？」

「大丈夫です。ええ、もうずっと落ちっぱなしだったので受かった時は嬉しくて……なので一生懸命、頑張っています！」

「……そっか。オーディション勝ち取ったんだ」

「ありがたいもんですわ。そういえば響さん、マネージャーさんと話があるって事務所に残ってたけど、何の話をしてたんだらう？」



「おぎくぼはさ……、アイドルって楽し〜?」

「大変ですけど、アイドル活動のおかげさまで、
バイト卒業ができたのでありがたいです。あと、
体力もつくし、発声練習もできて……えっと、
痩せれますし」(最近また太ったが)

「おれへはさ〜?」

あははは……



NO neco


NO lie



NO neco

NO life





「…………」の冬さ。きらねこのコンサート、あるじゃん？
コンサートの売り上げ次第で今後、きらねこの活動……
決まるらしいの」

「か……解散って……ですか?」

「最近、売上落ちてるらしく、この冬で決まるかもって
糞マネから聞いてさ。ほら、アイドル声優ユニットって
うちら以外無駄に多いじゃん?」

……あれ? マネージャーさん、その事を響さんに
話したってことは……**それって私にも話すべきでは?**
なんか……引つかかった

「最近、チヨコチップって量産型アイドル声優ユニットが
人気でてんのね」

響さんはスマホの画面を見せてくれる。そこには可愛くて
スタイルもよく、キラキラと輝いていて……

一目で、ああ彼女達は大成するなって直感した。

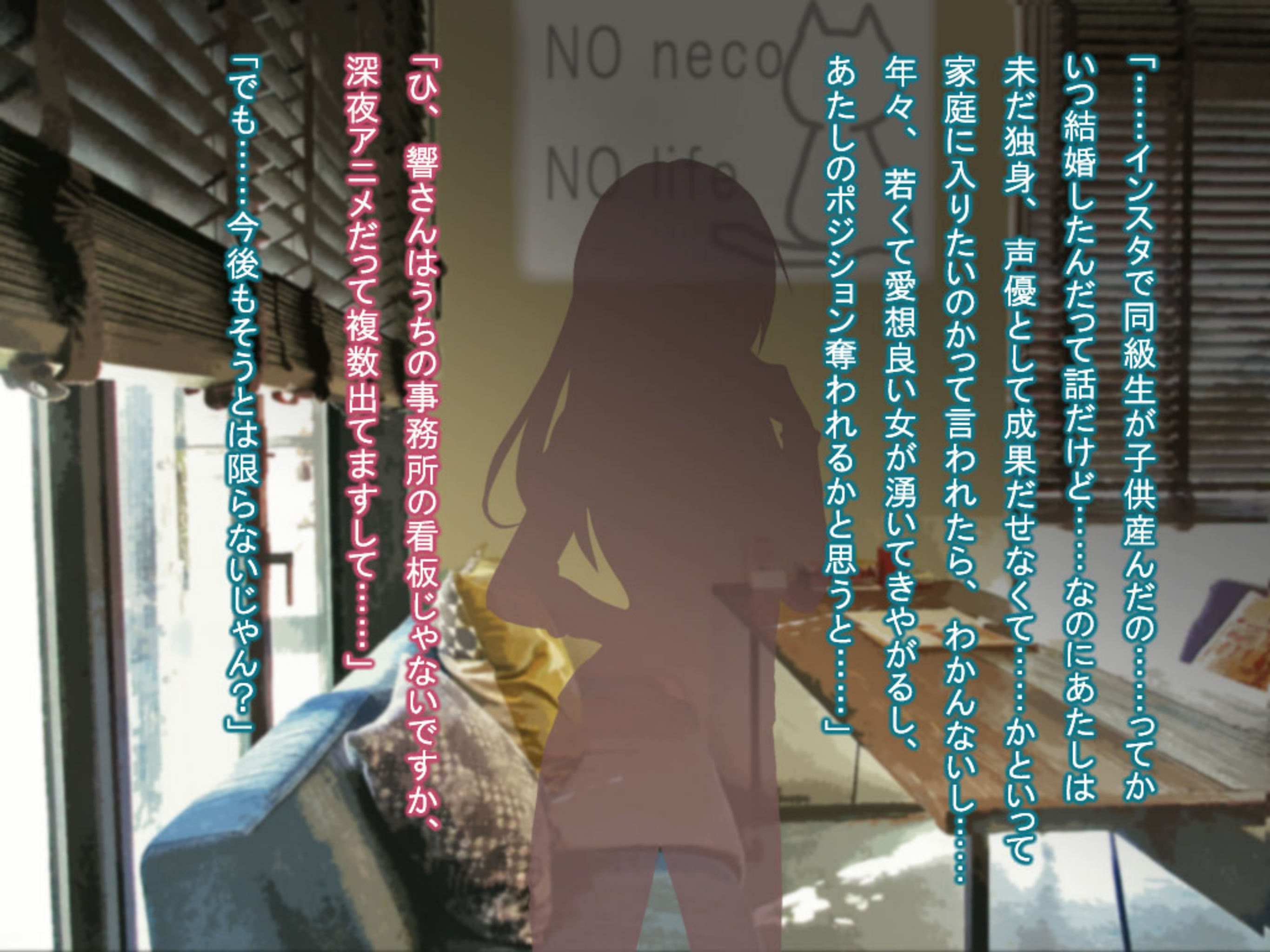
「ウチらだって頑張ってるし、固定客もいるけど……」

声優としての、知名度も上げないと新規掴めないし、
このまま年取ったら使われなくなるし、客からいい加減
結婚しろとか言われるじゃん?」

女声優を応援する男性ファン、**彼氏作るな結婚するな**
って言いながら三十過ぎたらさっさと結婚しろと

言うんだよな。んで**自分はあるさり結婚してファン卒業**
もしくは、若い女声優にシフトチェンジと……


中々どうして無情な世の中か……



「…………インスタで同級生が子供産んだの……………ってか
いつ結婚したんだって話だけど……………なのにあたしは
未だ独身、声優として成果だせなくて……………かといって
家庭に入りたいのかって言われたら、わかんないし…………
年々、若くて愛想良い女が湧いてきやがるし、
あたしのポジション奪われるかと思うと……………」

「ひ、響さんはうちの事務所の看板じゃないですか、
深夜アニメだって複数出てますして……………」

「でも……………今後もそうとは限らないじゃないか?」



「うちら**声優**、じゃん？でもさ……」の先、
生き残ってるのかな？「このまま終わるのかなって
考えるの……すく……**怖い**」





「あの……偉そうな言い方でしたら……すみません。
……響さんの気持ち、すごくよく、わかります……
私も今の状況がとても不安ですし、今後どうなるか
なんて……わからないです」

NO neco
NO I

あ……



「わりい……ネガった……行くわ、そろそろ」





「それでも私は、好きだからこの道を選びました。
今は苦しくても、頑張れば……いつか、
夢はかなうって、信じてやっていききたいです」

綺麗事言ってるなっていうのは、わかってる……
自分の足で足掻かなくてはならないからこそ……
そう言うしかなかった……

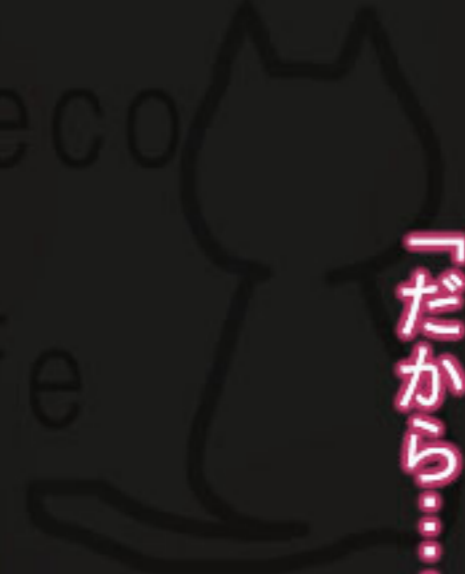
……実は結婚
……しました……!!

17:03



「だから……一緒に、頑張りましょうー!」

neco
life



NO neco

NO life



「ううん……ありがとう」

「すみません……偉そうなことを……」

「うん……そうだね」





NO life



響さんの悩みは……深海そのものだった。

真っ暗で光が全く見えない冷たい海の底……

彼女はとても可愛いし、役者の実力はもちろん
歌やダンス、ファンサービスだって、徹底的にこなす

努力家だ。

同業者という点で……厄介なライバルでもあるが
同じ事務所に入り、彼女と共に過ごしたからこそ、
……彼女の苦しみが痛いほど……わかるんだ。

だって同じ、アイドル声優だから……

私だつて……響さんと同じ悩みがあるさ……

頑張ってるつもりでも、結局大人の事情やら
自身の力不足で上にいけないジレンマが……

ずっとずっとまとわりついて……

NO life






目の前のバニラ味のフラペチーノを口にする。
甘くて冷たくて好きな味……
だけど、

今日は美味しいと思えなかった。



捨てる

いずれという希望はおろか…
努力でどうにかなる業界ではない



「どうなんだ？ 私にだけ教えてくれないか？
なあ？ 別にいいだろう？」

いやえつと……その……なに、これ……
ぐ、群青路さん??？ なんなのこれ……





…声優も人間だ

人を蹴落とし
女も犯すさ



2019年9月中旬にて発売予定

アイドル声優の私が
大御所ベテラン声優に
食べられるお話